

ウィンタークラブ通信（平成28年度）

平成29年1月13日

代表者：島村 正明

（編集者：杉山）

日頃より、Do&Go クラブへのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。また、ウィンタークラブへのご支援等に対して、重ねて、お礼申し上げます。

昨年中は大変お世話になり、ありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

6日間の冬休み学童は夏に比べ、本当にあっという間でしたが、子どもたちは宿題に遊びにと盛りだくさんの日々を過ごしていました。夏・冬休み期間中に来ていただいた、中山先生・松本先生も、夏休みのときより、一回りも二回りも成長している姿に驚かされていました。

子どもたちは、久しぶりの再会に喜びを感じていたようです。みんなで色々な活動を通してたくさんの経験をすることで、交友関係も一層深くなったのではないのでしょうか。子どもたちにとって、冬休みの楽しいひと時になったのであれば幸いに思います。

【開所式・オリエンテーション】



【おやつ】



おやつはみんなで集まって食べました。
まるで、大家族のようでした。

【グループの名前決め】

スノウ グループ



あかるい ともだち グループ



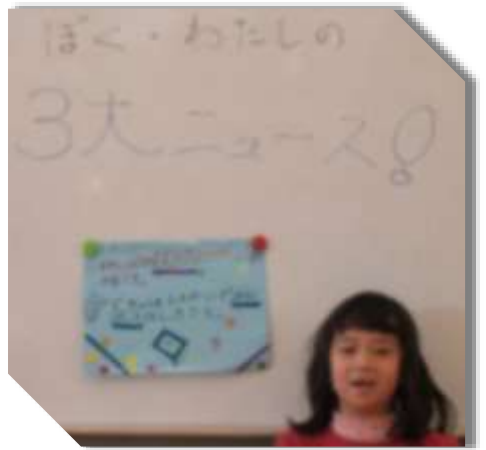
名前の候補を出し、話し合い等をして決定までを各グループで行いました。今回は、スノウ（ゆき）グループ・あかるいともだちグループになりました。グループの名前を決めたあとに、自分の名前の“イニシャル”をおりがみで折りました。簡単なモノ、複雑なモノがありましたが、友だちや支援員に手伝ってもらいながら自分たちで作りました。
※☆は班長、◎は副班長です。

【カレンダー作り（スタンプ作り）】



発泡トレーを好きな形に切り、ペットボトルキャップに貼り付けて、スタンプを作りました。星・ハートや花・音符などの色々な形のスタンプができました。自分だけのではなく、友だちのスタンプを借りて押ししたり、絵を描いたり、にぎやかでかわいいカレンダーができました。おうちのリビングや子どもの部屋などに貼って使われてください。

【三大ニュース】



平成 28 年の三大ニュースを発表しました。できるようになったこと、うれしかったこと、がんばったことなどを書き出しました。発表の時には、こども園の園長・副園長・心理士の先生方にも聞きに来ていただきました。

【たこ】



絵を描いて、自分たちで凧を組立てました。糸を結ぶのが難しかったようですが、支援員に教わりながら頑張りました。
4日は杉並台幼稚園・保育園の園庭で、5日は杉並台中央公園で凧揚げをしました。風をうまく捉えると、よく飛びました。糸を長くすると更に飛ぶと思いますので、お子さんと一緒にされてみて下さい。



【そうきん】



松本先生に教えていただいて、自分たちで雑巾を縫いました。ほとんどの子が初めての体験でしたが、上手にできました。子どもたちは集中していて、とてもいい顔をしていましたよ。始業式の日を持って行って、担任の先生に自分で縫ったことを報告するように伝えてあります。まだのご家庭は、ぜひお持たせください。



【かるた大会】



1位 Aさん・Rさん
2位 Aさん
※賞品は1位がおやつ+2コ
2位がおやつ+1コの権利でした。

かるた大会は“ことわざかるた”と“四字熟語かるた”を使って行いました。日頃あまり耳にしないことわざと四字熟語を聞くよい機会になったのではないかと思います。入賞できなかった子どもたちも楽しんでいました。



【落語鑑賞（まんじゅうこわい・かぼちゃ屋・長短）】



落語鑑賞会を行いました。映像化されていることで話の内容がわかりやすくなっていたので、子どもたちも楽しんでくれたようでした。これを機に落語だけでなく、本などに興味を持ってもらえればと思います。

【冬休みの思い出】



冬休み学童を振り返り、子どもたちに「冬休みの思い出」（学童の日記）を書いてもらいました。ウィンタークラブでの一番の思い出を書きました。写真は違う場面のものもありますが、子どもたちの様子が伝わればと思います。閉所式の時には、前に出て発表をしました。少ない人数ですが、人前に出ることで自信にもつながったのではないのでしょうか。

【最後に】

年末・年始の忙しい中での学童保育でしたが、17名（年間通しての参加者11名、冬休み限定参加者6名）のこども達（小1～小4）の生活振りは立派なものでした。学校と違い、また、家庭とも違うこの限られた環境を彼等なりに十分理解した上で意義のある時間を過ごしました。本心は長期休業中くらい、家庭でゆっくりのんびり過ごしたいのではと思うのですが、節度ある生活姿勢に関係者一同拍手でした。

学校もグローバル化に対処する教育が喫緊の課題となり、基礎的な学力向上が求められる時代になりました。小学校では、3年生から英語教育が平成32年度から導入されます。平成14年度、学校週5日制が始まることに併せていわゆるゆとり教育が進められましたが、国際的な学力比較等の結果を受けて、改めて基礎学力の向上を社会全体で求める時代になりました。

この様な状況下、こども達に求められるのは、「集中力」だと思います。17名それぞれ、自分に課せられた課題を解決するために、一段一段階段を堅実に登ろうとする力を色々な経験を通して獲得してほしいですね。（園長）



短い時間ではありましたが、子どもたちと過ごす時間はとても楽しく、また、夏からの成長振りに驚かされました。今後も、クラブがより良くなりますよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。また、お会いできる日を楽しみにしております。